



ヤマハ

NAB 2015 におけるヤマハのブースの展示は「NUAGE」と「ライブコンソールCLシリーズ」「QLシリーズ」などがその中心であったが、本年は「NUAGE」Ver. 1.7 が公開され、また、同社が採用を進める「DANTE」からの変換器の新製品「RSio64-D」を発表した。

「NUAGE」は、同社とスタインバークによるパートナーシップが導き出すシステムソリューションで、ミックスや編集、ADRなどのあらゆるシーンにおいて、最適なシステムを模索するユーザーの要求を満たす新しいプラットフォームである。今回の NAB では、その新バージョンとなる Ver. 1.7 が発表された。

また、アメリカでも人気の高いライブコンソールCLシリーズ、QLシリーズでは、DANTE を更に使いやすくする新製品として「RSio64-D」が登場した。

「RSio64-D」はDANTE からの変換器で、スロットは4つあり、最大で64イン64アウトのDANTE ⇄ MADI 変換に対応したインターフェース。MADI 入出力にはサンプリングレートコンバーターを搭載し、ブロードキャスト、ポストプロダクション、ライブサウンドなど様々な環境で柔軟なシステム構築を実現する。AES にすることもMADI にすることも、更には Cobranet や EtherSound などのカードも用意されているマルチな変換器といえる。



▲ 「RSio64-D」はDANTE からの変換器で、最大で64IN 64OUT のDANTE ⇄ MADI 変換に対応した「RSio64-D」

◀ 「NUAGE」はVer. 1.7 が公開された。

Solid State Logic

SSL のイメージからすると、アナログ・コンソール…という感覚であったものが、本年はC100/C300等のデジタル・コンソールを中心とした展示。

また、これからの中核を担うネットワーク・オーディオ伝送には Dante を採用していることがわかる大きな文字表示。IP Audio

Networking と Dante の文字が描かれ、そ

の下には MADI to Dante Bridge の MADI Bridge をはじめとした製品が展示されていた。

一方昨年秋に登場したライブコンソール L300 はもともと L500 のフェーダー数のみをサイズダウンしたものであるが、本年リニューアルされ、上位機種の L500 よりも小型ながら従来機種の L500 と同スペックとなって登場した。また、一方の L500 は L500 + (プラス) となって登場した。



SSL Network I/O の展示



SSL L500+



SSL L300

ローランド

新製品ではマルチフォーマット・ビデオ・スイッチャー「V-1200HD」や新発売となった「O・H・R・C・A M-5000」を主力で紹介。

「V-1200HD」はキーレイヤー、M/Eの構成さえも自由に変更できる2M/Eスイッチャーと、マルチフォーマット対応のプロセッサをドッキングしたマルチフォーマット・ビデオ・スイッチャー。4:4:4と4:2:2プロセスのハイブリッド・エンジン搭載。映像信号として広く仕様されている4:2:2のプロセスに加え、PCモニター出力などで標準の4:4:4信号は、別プロセスでダイレクトに処理。4:2:2の映像信号をアップサンプリングし、4:4:4信号としても出力が可能。さらにオーディオ・ミキサーも内蔵した、Vシリーズの頂点ともいえる製品である。

一方、新発売のライブ・ミキシング・コンソール「O・H・R・C・A M-5000」はチャンネル構成を自由に設定できるコンフィギュラブル・アーキテクチャーを採用。最大128chの入出力数をエンジニアが自由に設定可能で、内部構成、エンジニアの意志を忠実に表

現する操作系、そして96kHz内部処理を実現したコンソールである。



「O・H・R・C・A M-5000」

- ・128chのチャンネル・ストリップを内蔵
- ・チャンネル・ストリップは自由に入出力への割り当て可能
- ・最大300入力/296出力をセットアップ可能 (96kHz時。48kHz時は460入力/456出力)
- ・REAC、Dante、MADIなど各種フォーマットに対応
- ・伝送・電源の二重化が可能
- ・96kHzのサンプリング・レート
- ・高精度72bitのサンプリング・バス
- ・ディスクリート構成のマイク・プリアンプ
- ・12インチ・タッチ・スクリーン&“タッチ&ターン”オペレーション
- ・スクロール/アイソレート自在の24フェーダー + アサインブル4フェーダー
- ・設定自在のユーザー・アサインブル・セクション



「V-1200HD」

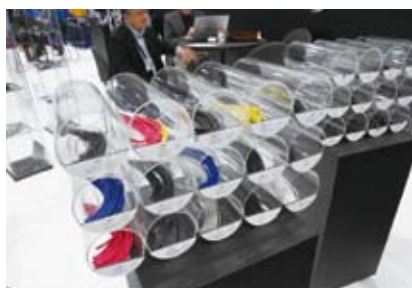
- ・標準SDI×10/HDMI×4入力、SDI×6/HDMI×2出力 (最大16入力/14出力)
- ・4Kスイッチング・モード搭載
- ・4台までのリモート・カメラ制御
- ・デュアル・ディスプレイ搭載専用コントロール・パネル
- ・PC専用コントロール・ソフトウェアV-1200HRCRS
- ・拡張インターフェース対応

モガミ

例年通り米国における同社製品の販売代理店であるMarshallブースの一角にて出展。

製造元であるモガミ電線のケーブルにおける優れた設計・製造技術とも相俟って、定評のある柔軟かつ機械的強度に優れたケーブルや、基礎・基本的な工学技術に於いて同業他社を凌駕する技術情報の蓄積を活かして、同業他社製品と差別化した付加価値の高い製品作りをめざしている。そのため同社製品は日本国内のメジャーレコーディングスタジオはもとより、米国においてもシェアを確保し、既に著名なスタジオ、ハリウッド、放送局等でも大量に採用されている。

同社ではこのような高度な技術を活かし、今回のNABにおいても、イーサネットケーブル、BNCコネクタ付き同軸ケーブル、110Ω



AES/EBUデジタルオーディオ・マルチケーブル、吊りマイクケーブル、0.226mm²ステレオマイクケーブル、高解像度チューブ・マイクロフォン・ケーブルなどを主力製品として紹介した。



MOGAMI MICROPHONE CABLE

モガミ マイク・ケーブル

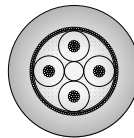
HIGH TENSION AERIAL MIC. CABLES

吊りマイクケーブル

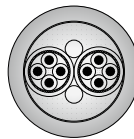
モノラル版には切断荷重 830N のステンレス・ワイヤロープを1本、ステレオ版には2本(計 1,660N)を加えた吊りマイクケーブルです。

広範囲に利用できるように総てカッド(4芯シールド)構造に設計されています。

Part No.3177
(MONAURAL)



Part No.3178
(STEREO)



お問い合わせ

エムアイティー株式会社
E-MAIL: mit@mogami.com

PHONE: (03)3439-3755

URL: http://www.mogami-wire.co.jp/

LAWO

今年のNABでは、コンパクトなオールインワンコンソール「mc²36」やビデオプロセッサ「V_pro8」「V_link4」をメインに展示。また、High-Quality Analog-to-IP Interface「A_mic8」なども紹介した。



「mc²36」は、必要な機能が1台に集約されたブロードキャスト・コンソールで、歴代のmc²シリーズで最もコンパクトな筐体ながら、



High-Quality Analog-to-IP Interface「A_mic8」

内部に512×512のオーディオマトリクスを有するDSPマルチコアと32マイク/ライン・インプット、32ラインアウト、8つのAESデジタル入出力、8つのGPIO、1つのMADIポート、3つのRAVENNA/AES67ポートを持つI/Oインターフェイスを内蔵している。また、同製品のディスプレイには21.5インチフルHDタッチスクリーンを採用。サーフェスにはタッチセンシティブのロータリーエンコーダーを搭載し、より直感的で優れた操作性を獲得している。また、拡張性においても新たにラインナップに加わるステージボックス、よりパワフルなNovaオーディオルーターと接続することが出来る。

さらにラウドネスメーターの搭載、Audio-follow-video、Upmix/Downmix、Automix等、これまでのmc²シリーズの機能を余す事なく凝縮したオールインワンのデジタルオーディオコンソールである。



mc²36

RIEDEL

インターカムシステム・リアルタイム光伝送システムのドイツRiedelは、ブロードキャストクオリティーのSkype通信を実現する「STX-200」、従来のインカム製品との互換性を持つ初のネットワークベースのマトリクスシステム「Tango TNG-200」を出展。リアルタイム光伝送プラットフォーム「MediorNet」ファミリーを中心とした展示を行った。

「Tango TNG-200」はAES67/AVBを標準搭載したRIEDEL初のネットワークベースのマトリクス・システム。1.5Uの本体にはフルカラー・高解像度のTFT液晶ディスプレイを装備し、プリセット呼出しやオーディオ・レベル調整が簡単にできるようになっている。その他、AES67/AVBポート×2、Ethernetポート×2、デジタル・パーティーライン・ポート×2、アナログ・ポート×8、GPIO、電源2重化を装備している。また、新製品「RSP-2318 smartpanel」だけではなく、従来の

GENELEC



昨年から新製品が数多くリリースされているモニタースピーカーのGENELECは、中高域同軸ドライバーとダブルウーファーを組み合わせた最新情報

「8351A」、オートキャリブレーション機能をもった「SAM」シリーズを展示。また、GENELECの新たなモニタリングシステムを提案。

本展ではアクティブサブウーファー7000シリーズで最小となる「7040A」(写真右)が新登場。

同製品はサブウーファーの商品ラインアップの中で最小サイズでありながら、サイズを超えたパワフルな低域再生を実現した画期的なモデルである。ニアフィールドモニタースピーカー8010、8020、デスクトップモニタースピーカーM030にベストマッチする設計が施され、



これら小型スピーカーに足すことで豊かな重低域の再生をすることができ、出力50Wのパワーアンプで6.5inchのウーファーを駆動する。H410xW350xD205mmというサイズでありながら再生周波数帯域は30Hz-90Hz(-6dB)、出力音圧レベル100dBという高性能を叩き出すGENELECのサブウーファーのコアテクノロジーLaminar Spiral Enclosure technology。このLSE技術は10年以上前からGENELECのサブウーファーに採用されているキー・テクノロジーで、空気の流れのストレスを排除することでハイスピードで歪のないパワフルな低音再生を高次元で実現しており、「7040A」の高性能化に大きく貢献している。

「7040A」はGENELEC社が蓄積してきたノウハウや最先端のテクノロジーと高性能を驚くほど小さな本体ボディに凝縮させている製品といえる。



インカムパネルとの接続も互換性がある。

マトリクス・サイズは40×80を起点とし、必要に応じて自由にサイズ変更可能なフレキシブルな仕様になっており、設定は新しい「Plusソフトウェア」を使用し、ドラック&ドロップや3Dビューを用いて簡単に設定することができる。

オーディオテクニカ

オーディオテクニカ NAB2015 ブースでは、大口径ダイナミックマイクロホン『BP40』、さらに USB マイクロホン『AT2020USBi』を初公開。また、カメラマウントコンデンサー・マイクロホン『AT8024』なども大きく紹介した。

「BP40」は独自フローティングエッジ構造の大口径ダイヤフラムで、コンデンサーマイクロホンのように豊かで自然なサウンドを提供する製品。現場でのハードな使用を想定し、筐体は堅牢な金属で形成されています。またポップノイズを抑える多層構造のウィンドスクリーンを採用。独自のフローティングエッジ構造(特許取得済)を持つ大口径ダイヤフラムにより、

コンデンサーマイクロホンのように豊かで自然な音を再現する。

一方『AT2020USBi』は USB 端子とライティングコネクタどちらにも接続出来るマイクロホン。高品質な A/D、D/A コンバーターを搭載し、24bit/96kHz までのデジタルレコーディングに対応。ワイドレンジと明瞭なサウンドを表現することが出来るプロレベルの録音が PC/Mac/iOS デバイスで可能となった。

その他「AT8024」は超指向性モノラルと MS ステレオを選択でき、さまざまな環境において解像度の高い収音を実現。0dB、-10dB、-20dB の 3 段階で音量調整可能なアッテネーター。低域ノイズを抑制するローカットスイッ



チ搭載。ラバーショックマウントにより振動やカメラのメカニカルノイズを効率的に低減。長時間使用でも疲れにくい軽量&コンパクトボディ。ウインドノイズの影響を最小限に抑えるウインドスクリーン/ウインドジャマー付属。などの特長を特長を持った製品である。



大口径ダイナミックマイクロホン『BP40』



USB マイクロホン『AT2020USBi』



カメラマウントコンデンサーマイクロホン『AT8024』の展示コーナー

SENNHEISER

同社とApogee との初コラボレーションの製品としてNAMM 2015 で発表された iPhone で業務クオリティの録音を可能にするクリップマイクを紹介。

「MKE 2 digital」は銀色の筐体。「ClipMic digital」は黒色の筐体。SENNHEISER の高性能クリップマイクとApogee の A/D 技術を小型ボディが一つになった製品である。ライ

ティング端子を経由し iPhone や iPad で業務レベルの録音をする。24bit/96kHz のマルチテイクレコーディングに対応し、マイクロレベルのコントロールも出来るアプリケーション MetaRecorder は Apogee が開発しているとのこと。

NAMM 2015 開催時に 同社は Apogee とのパートナーシップを発表したが、それが本展



にて紹介されることとなった訳である。

nevision Where video is moving

FIBER, IP, SONET/SDH, ROUTING & SIGNAL PROCESSING



FR202 新型 2RU10 スロットフレームシャーシ
温度監視速度調整ファン6基、160W 電源2基

製造元：
Nevion AS

輸入販売元：
ネットワークエレクトロニクスジャパン 株式会社 ●TEL:03-5542-3260 ●FAX: 03-3552-5070 ●http://www.network-electronics.co.jp

Flashlink 省電力・省スペース・高信頼

CWDM 18ch / DWDM 40ch 波長多重伝送オプティカル I/O ・ 4K/8K 非圧縮伝送に最適・ EDFA 光アンプ ・ 3GHD/AV マルチ・ フレームシンク ・ UP/D/X コンバータ ・ 分配 ・ SDI TDM 多重 ・ 3GHD-SDI ・ ASI ・ AES/EBU ・ RS422 ・ 10/100/1000/10G Ethernet ・ L バンド RF シグナル ・ web GUI リモートモニタリング ・ SNMP

タックシステム

タックシステム株式会社は、NAB2015にて正式にVMC-102 Studio Monitor Controllerを発表し、AvidブースおよびDirectout Technologiesブースで展示を行った。VMC-102は、MADI2系統のオーディオ入出力を持ち、64チャンネルまでのあらゆるサラウンドフォーマットに対応可能であり、64系統ものソースセレクトによるモニターセレクト、サミングの他に内部で5.1CH、ステレオ、モノへのダウンミックスシグナルの生成、Main/Alt/Mini3系統のスピーカー、4系統のCUE出力の制御が可能となっている。さらにスタジオ設備に不可欠な外部トークバックやカフとのインターフェイスも充実し、コンプリートなモニタリングシステムとなっている。また、VMC-102は入出力がMADIとなるため、フル・リモートコントロール可能な最適化されたMADI IOボックスとしてDirectout Technologies社のANDIAMO2シリーズおよび、NTP社



のPenta/AX-32シリーズを推奨しており、これらの機種を用いることで様々なシステムに対応可能な拡張性を備えている。Avidブースでは、Avid Pro Tools S-6コンソールに埋め込まれて展示され、デザイン的にも卓越した現在最も画期的なモニタリングシステムとして注目を集めた。

NTP

Digital Audio Denmarkのブランドで知られるNTP社は、Avid Pro Tools S-6コンソールからの直接コントロールを可能とするEUCON3プロトコルに対応したAX-32 Pro/Monシステムを発表した。AX-32およびPenta-720は、Avid Pro ToolsのDigiLink2ポートおよびMADI、AESのほかオプションでアナログ、Dante、HD-SDIへのエンベデッド/ディエンベデッドなど豊富な入出力構成を持ち、これらの入出力を最大1024x1024CHのフルマトリクスとしてシステム構築が可能なブリッジとして使用できることが魅力だ。また、AX-32は384KHzまでの高いサンプリングにも対応し、DSD用のIOとしても使用できるハイスpek的なIOボックスとなっている。



ADDER

革新的なKVMマトリクスのシステムを提供するADDER社からは、従来のInfinityシステムよりも小規模のマトリクスをターゲットとしたDDX-30を発表した。DDX-30は、InfinityのようなIPベースのタイプではなくExtenderの技術を発展させた製品で、最大30エンドポイント(例:PC側20xコントローラータミナル側30など)までの1システムのマトリクス構築が可能で、コントローラータミナルまでの延長距離が50mに対応している。このシステムの特徴は、PCを選択する際に接続されているPCの画面を全てマルチ画面で表示し、その中から選択するというわかりやすいオペレーションを実現したところにある。今年の秋からの販売を予定している。



opticalCON オプティカルコネクター

極めてコンパクトながら
シングルモード12芯に対応

- 最大12芯(シングルモード・マルチモード)の大容量
- MIL規格の丈夫で軽量のケーブル仕様で容易に移動可能
- 大量に使用するレセプタクルは低価格の価格設定
- 専用のパワーモニターによりデータ通信を常時監視(1台で4チャンネルまで)

ノイトリック株式会社

〒110-0004 東京都中央区東日本橋3-7-19 Tel:03-3663-4733 Fax:03-3663-4796

e-mail: mail@neutrik.co.jp URL: www.neutrik.co.jp



NEUTRIK

弊社製品はリヒテンシュタイン公園製でRoHS指令に対応しています。

Avid

Avidでは、ブレNABのイベントとして、世界中の業界人と意見を交換する場であるAvid Connectを開催。またブースでは、高解像度ビデオI/Oシステム「Avid Artist | DNxIO」、Sibelius最新リリース、ライブサウンド・ミキシングシステム VENUE | S6L、小規模制作向けISIS | 1000、Interplay | MAM 5、Avid Everywhere for Educationなどの新製品の発表が行われた。

ブースでは、ポストワークフロー、ストレージ、ニュース制作、クラウドベースのポスト制作、Resolution Independent編集、Pro Toolsクラウド・コラボレーション、取り込み&再生ワークフロー、ライブサウンド制作、メディアアセット・マネジメントシステムなどの様々なソリューションを展示した。



JL Cooper Electronics

オーディオリペアーツールRX4で爆発的なセールスを記録したiZotope社からは、ラウドネスコントロール機能を独立したプラグインとして製品化したRX Loudness Controlを発表した。RX Loudness Controlは、従来のラウドネスコントロールソフトウェアと比較して、大幅に処理速度を向上したとのこと。

新しくAdobe Premiereプラットフォームにも対応し、Avid Media ComposerやAdobe Premiereといったビデオシステムの中でのラウドネス処理にフォーカスを当てた低価格と使いやすさを追求しながらも音質を最大限損なわないコントロールを可能としたモデルとなっている。



iZotope

オーディオリペアーツールRX4で爆発的なセールスを記録したiZotope社からは、ラウドネスコントロール機能を独立したプラグインとして製品化したRX Loudness Control



を発表した。RX Loudness Controlは、従来のラウドネスコントロールソフトウェアと比較して、大幅に処理速度を向上したとのこと。新しくAdobe Premiereプラットフォームにも対応し、Avid Media ComposerやAdobe Premiereといったビデオシステムの中でのラウドネス処理にフォーカスを当てた低価格と使いやすさを追求しながらも音質を最大限損なわないコントロールを可能としたモデルとなっている。

Directout Technologies

ユニークな「Que Sniper Kit」および「DSLR Video kit」という小型のショットガンマイクロホンが、従来の機種種の弱点でもあった出力レベルの低さを解消する+10dB/+20dBゲイン設定ができるタイプとして「Que Sniper Pro」として登場した。「Que Sniper Pro」は、昨年発売開始以来VideoMaker誌にてBest Products賞を受賞している。



ますます多様化するフィールドで応える柔軟さと確実性

MTX-0606

6×6オーディオマトリックスミキサー

- デジ/アナ混在6×6オーディオマトリックスミキサー
- AC100V～240V電源とDC+12V電源の併用可能
- W260×D250×H100の省スペースコンパクト設計
- ケーブル1本でカスケード接続(12イン×6アウト)

税抜価格 ¥850,000



MTX-2420

32×20アウトプットマトリックスユニット

- 2系統SDIエンベ(ステレオ8系統)/デジ(ステレオ4系統)/アナ(ステレオ4系統)入力
- デジ(ステレオ4系統)/アナ(ステレオ6系統)出力
- ラウドネス計測機能/ダウンミックス機能搭載

税抜価格 ¥2,500,000



MB-224

60ポイント24chバーグラフメータユニット

税抜価格 ¥980,000



株式会社 **フォービット**
URL <http://www.fourbit.co.jp>

〒358-0014 埼玉県入間市宮寺2720
営業部 TEL: 042-935-0551 (直通) / TEL: 042-934-7720 / FAX: 042-934-5664

パナソニック

パナソニックは、小型・低価格の4K ハンドヘルドカムコーダー「AGDVX200」を発表。DVX200は自主映画やイベント撮影といったミドルレンジをターゲットにしたモデルで、10月の発売を予定しており、コンセプトモデルを展示した。

ブース構成では、「制作向けラインナップ拡充」「P2クラウドワークフロー」「4K+IPで広がる映像活用」の3つのカテゴリーを軸に、高品質なコンテンツが求められる放送局から、ブライダルやホール、講義室などのビジネスユースまで、さまざまな現場に貢献する新製品と新サービスを提案。

■「制作向けラインナップ拡大」では、制作用カメラVARICAMのワークフロー提案や実際の映像を体験できるコンテンツ上映など、現場での使用を想定した様々な展示を行った。また、クレーンに搭載して撮影するシーンなど活用の可能性を大きくひろげる新開発の延長モジュールAU-VEXT1Gの展示やDVカメラながら24pモードなどを業界に先駆けて搭載しAG-DVX100のDNAを受け継ぐ世界初

の4/3型大判センサー搭載13倍ズームレンズ一体型4K/60pメモリーカード・カメラレコーダーAG-DVX200等の新製品を紹介。

■「P2クラウドワークフロー」では、放送局の業務効率を飛躍的に高めるクラウドネットワークサービス「P2 Cast」とそのワークフロー、さらにはそのサービスに対応するメモリーカード・カメラレコーダーAJ-PX380Gを展示。取材先の映像を放送局ですぐに確認、活用できるなど、次世代のENGネットワークワークフローを紹介。

■「4K+IPで広がる映像活用」では新開発の4K画質と長距離光伝送を実現し、4K UHD出力とHD出力に対応した4KスタジオハンディカメラAK-UC3000シリーズと、新開発の多目的4Kカメラで、高感度、高品質な映像を提供する4KマルチパーパスカメラAK-UB300を展示した。またハイエンド画質と1080p4倍速撮影に対応したHDスタジオハンディカメラAK-HC5000シリーズも展示。カメラ技術とIPネットワークの融合で議場や結婚式場などのビジネスシーンで活



4Kハンドヘルドカムコーダー「AGDVX200」

躍するHDインテグレートドカメラAW-HE130W/K、AW-HE70シリーズを軸にしたリモートカメラソリューションや、同カメラをiPadから制御するためのコントロールアシストカメラAW-HEA10W/Kを実際に操作できるなど、さまざまな角度からニーズにあわせた映像機器、システム、サービスを展開。その他、プロジェクターやフラットパネルディスプレイなどの映像表示機器を展示した。

なお、現地での出展システムは、VARICAM 35+拡張モジュール「AU-VEXT1G」、4Kメモリーカード・カメラレコーダー「AG-DVX200」、4Kスタジオハンディカメラ「AK-UC3000シリーズ」、4Kマルチパーパスカメラ「AK-UB300」、HDスタジオハンディカメラ「AK-HC5000」シリーズなど多彩であった。

Quantel

本展においてクォンテルとSnellは共に新ブースで出展した。両社は顧客の抱える3つの重要課題に対して解決策を提案するべく取り組んでいるとの内容を開催前に発表した。その3つの課題とは以下の通り。(原文のまま)

■より柔軟的で機動的なインフラストラクチャーへの移行

今日、コンテンツ制作会社はビジネスの優先事項とニーズの変化に応じて、柔軟的にこれに対応し、適合していくことができないならならぬ。そのインフラストラクチャーはSDIからIPへと移行し、商用のハードウェアとメディア・アウェアのソフトウェアから構成されることになるだろう。NABでは、ルーティング、プロダクションスイッチング、プロセッシング、および送出手を完結したIPシステムをデモンストレーションする。また、Sirius 800ルーターとKahunaスイッチャー用のモジュールと、現在の製品をSDIとIPの2つの世界を横断して動作させることが可能なハイブリッドSDI/IP制御システムを使い、完全なシステム入替えによってもたらされるコストと混乱を避けながら、今日のSDIからIPへ移行する方法をご覧ください。

さらに、IPへの移行期間中も既存のインフラストラクチャーで最善の成果を得るためのルーター、スイッチャー、Channel in a Box (オール・イン・ワンの自動送出システム)、およびニュースプロダクションの分野での新開発も多くある。

■ヘッドカウントを減らして成果を増す

視聴者が偏在化し、メディアのチャンネル数が増え続ける中、コンテンツ制作会社と配信会社が経営状況を上向きにするには、より少ない費用でより多くのコンテンツを生み出す必要がある。その解決策が、パイプライン中においてインテリジェンスとオートメーションをより多く採用することにある。NABでは、MorpheusとICEの機能強化により、洗練された画面表示をより効率的に実現し、さらにAlchemist ODのアダプティブ・カデンツ・ディテクション機能により、ファイルベース変換ワークフローを流線形のごとく整備する。

メディア・アウェア・モニタリングは、コストを下げながら出力の品質を劇的に改善するというポテンシャルをもっている。革命的なSnellメディアバイオメトリクス技術が、メディア・アウェア・モニタリングを現実的な提



クォンテル(株) 社長 三瓶宏一氏による現地での発表

案にする。初の自動化モニタリングにより、全てのチャンネルで正確なコンテンツを配信中であることを送出センター側で確認が可能になる。

■魅力的なストーリーの制作

効率性や運用方法に関わらず、視聴者を惹きつけるのは卓越したコンテンツだ。NABにおいて、クォンテルとSnellは、コンテンツ制作会社が魅力的なストーリーを制作することを可能にする多くの新開発を紹介する。

NABショーに向けた開発は以下の通り。4Kにおける進歩として、8K 60pをリアルタイムで扱うことが可能なPablo Rio。適切な人がストーリー制作に参加できるようにする、QTubeを使ったチームワーキングの強化。洗練された、魅力的なスポーツ番組をより素早く簡単に制作できる、編集機能が統合された新LiveTouchスポーツハイライトシステム。

VITEC Videocom

ヴァイテックビデオコムは革新的なカメラ周辺機器を提供し、数々の著名ブランドを擁している。世界的なカメラサポートシステムブランドの「ヴァンテン」、「ザハトラ」をはじめとする製品群は放送局、映画／ビデオ制作業界等に幅広く採用されている。本年のNAB Show でも広大なスペースのブースにて、各ブランドの新製品を取り揃えた。

■ Astra 1X1 ファミリーフラットパネル型 LED ライト「Litepanels」:高CRI 値を誇る次世代のLED ライトを、光出力や色温度の異なる7機種を取り揃えて紹介した。



■ Triton 小型HD 映像無線伝送システム「PARALINX」:デジタル一眼レフカメラでの動画撮影に最適な、軽量小型、非圧縮型、低遅延(1mm秒)のHD 映像無線伝送

システム。



Triton 小型HD 映像無線伝送システム「PARALINX」

■ 新カメラバックラインナップ「Sachtler Bags」:高耐久性、優れた収納性等、好評のペテロールバッグの製品が新たにザハトラブランドで提供された。



ベストパートナーと 共に行こう、共に撮ろう。

VITEC Videocom
Advancing the quality and science of media production

ヴァイテックビデオコムは、ビデオ撮影現場に革新のソリューションをご提供する、プロフェッショナルビデオグラファー向け周辺機器メーカーです。



テラデック:
HD 映像無線伝送システム

- ・小型軽量の無線エンコーダーによるHD映像の伝送
- ・ゼロディレイ(1ms 未満)
- ・HDMI/SDI デジタル入力
- ・非圧縮 1,080p/60、4:2:2

<http://www.teradek.com/>



ザハトラ:
カメラサポートシステム

- ・フルイドヘッドから三脚、ベDESTAL、リグまでトータルシステムをご提供するドイツのブランド
- ・幅広い耐荷重に対応するヘッド
- ・カウンターバランス&スピードバランステクノロジー

<http://www.sachtler.com/>



ライトパネルズ:
高品位 LED ビデオライト

- ・あらゆる現場のニーズに応えるライト群をラインナップ
- ・乾電池駆動のオンカメラライトからフラットパネル型、スタジオ向け大光量フレネル型まで
- ・色温度調整機能
- ・フラッド/スポット
- ・ビーム角調整機能

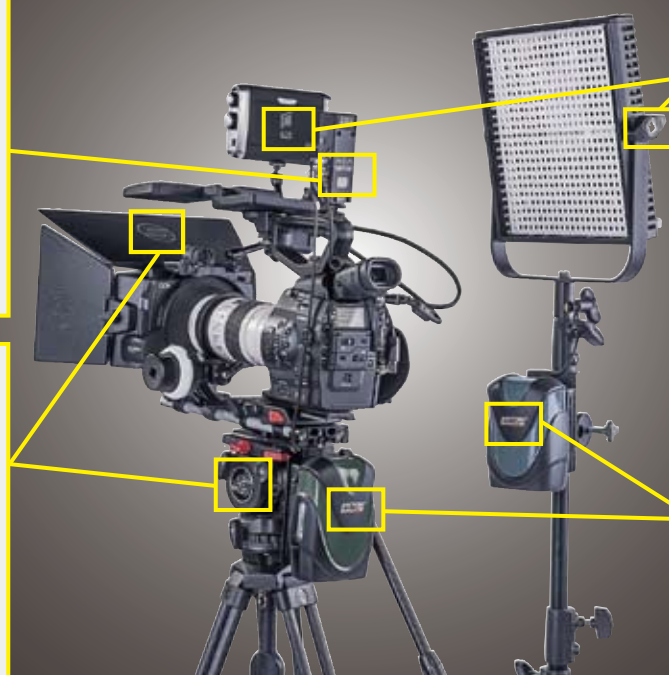
<http://www.litepanels.com/>



アントンパワー:
業務用映像システム向けリチウムイオンバッテリー

- ・安全性を最重視した高い耐衝撃性と内蔵保護システム
- ・電源残時間を分単位で表示可能
- ・Vマウント対応

<http://video.antonbauer.com/>



ヴァイテックビデオコム株式会社

〒105-0011 東京都港区芝公園 3-1-38 芝公園三丁目ビル1階
関西営業所 〒531-0072 大阪府大阪市北区豊崎 5丁目2番13号

電話:03-5777-8040
電話:06-6359-2440

FAX:03-5777-8041
FAX:06-6359-2441

Visit our web site at
www.vitecvideo.com/